

■ 第80回国民スポーツ大会選手強化基本計画

彩の国アスリート強化5か年計画では、本県の全般的な競技力の向上を目的とし、その目標の第1番目に国民スポーツ大会において常に天皇杯皇后杯3位以上を獲得することを掲げていたが、第79回国民スポーツ大会では、天皇杯第7位、皇后杯第11位と成績が落ち込んだ。

そこで、今年の第80回国民スポーツ大会においては、天皇杯・皇后杯ともに第3位以上（男女総合得点1800点以上、女子総合得点1000点以上）を獲得すべく本計画を策定するものである。

□ 第80回国民スポーツ大会に向けた取組

（1）組織的な強化体制の構築

- ・現状分析とライバル情報に基づく最終目標を設定し、目標に応じた強化・選考方針を策定する。
- ・限られたチームづくりの期間の中で、チームビルドやチーム戦術・戦略等を選手に浸透させるための手立てを講じる。
- ・選手選考の初期段階やチーム立ち上げの早い時期から『SAITAMA PRIDE』の気運醸成を図る。

（2）選手強化等に関わる協力体制の再構築

- ・有力選手や監督・コーチが所属する県内高校、大学、企業、クラブ等への協力要請を通じ、強固な関係を構築する。
- ・県ゆかりの国際大会出場選手や有力選手に対し、国スポ参加（県予選会や練習会等）を積極的に働きかける。
- ・SUN参加大学をはじめとする県内大学と連携し、有力選手等の本県からの参加を要請する。
- ・スポーツ医・科学サポートに係る専門家を活用するなど、選手のコンディショニング維持や大会当日に向けたピーキングに関する手立てを講じる。

（3）ジュニア選手の育成強化

- ・国スポ参加に対する意義と埼玉代表として競技に挑むことへの意識を高揚する。
- ・育成強化を通じたスポーツ科学やデジタル機器の活用について実践する。
- ・中高体連専門部等を通じて、各所属長に対して競技力向上への協力連携を呼びかけるとともに、指導者に「ふるさと登録制度」の効果的な周知を図る。

（4）女子種別の強化

- ・女性アスリート特有の課題に関する対策について、専門家への相談体制を構築するなど、ベストパフォーマンス発揮のための環境を整える。

■ 第80回国民スポーツ大会埼玉県選手団編成方針

埼玉県選手団は、相互尊敬を基調とするスポーツマンシップの下に、フェアプレーを追求し、勇猛果敢に勝負に挑むとともに最善を尽くす集団である。また、勝つことのみにとどまることなく、スポーツを通じて自他の人間的成長に努め、スポーツ文化の発展に寄与する集団である。

1 「スポーツ埼玉」の充実と持続的な発展に向け、ふさわしい選手・監督、役員をもって編成する。

2 各競技団体は、県民の期待に応え得る競技力を持つ選手を確保し、明確な基準のもと、入賞の可能性のある者及び活躍が期待できる者を選考する。

○埼玉県選手団として強固な意志と自覚の下に、天皇杯第3位以上を取り戻すため、全員の力を結集して、第80回国民スポーツ大会に挑もう！

○「彩の国アスリート強化5か年計画」の目標達成を目指すとともに、『SAITAMA PRIDE』を発信しよう！